

〔1〕 校是

「裕かに 聡く 逞しく」

裕かに…自然や人とのふれあいを広げ、みずみずしい感性と思いやりのある広やかな心を養おう

聡く…自ら学ぶ意欲を育て、広い視野と探究心をもって、未来を創造する聡明な知恵を培おう

逞しく…主体的にスポーツ・文化活動に取り組み、逞しい意志と身体をもって、自己を切り拓こう

〔2〕 教育目標

個性を尊重し、徳・知・体の調和のとれた心豊かで逞しい人間を育成するとともに地域や社会の発展に貢献し、国際社会の中で信頼と尊敬を得る国民を育成するために次の目標を掲げる。

- 1 感性豊かで思いやりのある人間を育成する
- 2 創造力と知性に富む人間を育成する
- 3 逞しく主体的に行動できる人間を育成する

〔3〕 教育方針

地域や社会の指導者としての資質の育成に努め、信頼される学校であり続けるために次の方針を立てる

- 1 礼儀と節度を重んじ、他人の立場に立ち責任ある行動ができる生徒の育成に努める
- 2 生徒自らが学び、考え、実践する能力を育成し、学力向上に努める
- 3 強い意志と健康な身体をもつ意欲的な生徒を育成し、進取の校風の確立に努める

〔4〕 目指す学校像

- 1 生徒一人ひとりが礼儀正しく他者を思いやる行動をする学校
- 2 生徒一人ひとりが自立した学習者となり主体的に学び合う学校
- 3 生徒一人ひとりが文武両道を追求する学校
- 4 特色ある教育活動を展開する学校
- 5 生徒一人ひとりの進路希望を実現させる学校
- 6 広い視野を持ち社会に貢献する学校

A：達成 B：概ね達成 C：やや不十分 D：不十分

重点目標	具体的方策	自己評価		学校関係者評価
		評価	成果（○）と課題（＊）	意見・要望・評価等
主体的に学びに向かう意欲を喚起し、学力向上につなげる取組	① すべての学習場面における探究活動の推進による、自ら思考し、行動できる自律的な学習態度の育成。	B	○全体で、主体的・協働的な学びの場面を取り入れ、授業内容の充実や探究活動の推進に取り組んだ。 ○探究学習指導の更なる充実に向けて、全体での研修会を実施し、指導者の研修や工夫に役立てた。 ○ICT推進拠点校となり、研修会や日頃の実践を通して、職員全体でそのスキルを上げた。 ○探究ゼミ発表会の改善や研究内容をまとめるために生徒の思考や行動を広げる活動ができた。	・学習指導要領改訂で授業内容や評価がかなり変わったが、今後とも基礎学力を身に付けさせ、生徒の主体性を高めるよう支援してほしい。 ・アンケートから見ても概ね達成されていると言える。 ・学校全体で研修や実践を重ね、ICT活用が進んでいる。
	② 生徒の学力状況・到達目標を踏まえ、指導と評価の一体化が図られた授業や学習活動の充実。	B	○学習時間の確保と節度ある活動となるように各部署で部活動計画をたて活動を行った。	
	③ 基礎的読解力の土台の上に、表現力や活用力を重視した学習システムの推進。	B	＊生徒の主体的・協働的な学びの場面を取り入れ、具体的な技能の習得につなげることの継続性。	
	④ 家庭学習を充実させるため、学習課題の精選や時間にメリハリある部活動の実現。	B	＊探究学習の指導の更なる充実に向けて、指導者の研修や工夫のために、全体での研修会の継続。	
基本的生活習慣の確立と、特別活動等を自主的に実践し続ける力の育成	① 場面に応じ、自ら挨拶をする生徒の育成。	B	○生徒会、有志生徒による地域連携など生徒の主体的な活動が充実してきた。	・学校行事や部活動等で生徒が主体的に活動する機会を継続してほしい。 ・探究活動を通し、生徒の成長がよく見られる。ICTを活用した発表や協働活動など、改善されている。 ・今後とも地域連携を図ってほしい。
	② 清楚な装いと教室内外の整理整頓の徹底による学習環境の整備。	B	○学校行事を通して生徒の主体性や協働性を育むことが出来た。	
	③ 探究的な学習活動、生徒会活動や部活動等、あらゆる教育活動を通した自律的行動力の育成。	B	＊挨拶や服装については概ね良好だが、自ら考え自律的に行動できる生徒を育成していく必要がある。 ＊SNS等の取り扱いの危険性について、今後とも注意喚起が必要である。	
「探究ゼミ制」を核としたキャリア教育の充実	① 「探究ゼミ制」と「酒西インクル」を核に、地域の多様な教育資源を活用した自己の未来を切り開く「高い志」と進路意識の醸成	B	○「探究ゼミ」や「酒西インクル」を通し、生徒の探究力を高めるとともに、成果発表会等での発表する力や質問する力を伸ばすことができた。 ○総合型選抜や学校推薦型選抜等に向け、個別指導を学校全体で行い、成果を上げた。	・多様な進路に対応した指導を十分行っている。生徒一人ひとりの進路達成に向けた個別指導により、進路指導の充実を図っているが、教員の負担増にならないように今後も留意してほしい。
	② 多様な進路希望、多様な入試制度に対応した組織的支援体制の充実。	B	○進路講演会等を適切な時期に適切な内容で行い、入試情報およびキャリア教育についても情報を伝えることができた。 ＊教員の「伴走」のしかたや生徒への仮説検証のしかたの指導等については、今後も研修会等を開くなどして情報共有をすることが必要である。	
	③ 進路実現に至るプロセス等の生徒保護者への丁寧な説明と情報の共有。	B	＊教員による個別指導は、働き方改革の面でも、教員の負担軽減を図るように計画する。	

心身の健康推進と安全安心な学校生活の実現	① 特別支援教育への理解に基づいた生徒理解の深化と組織的な支援体制の充実。	B	○特別支援教育委員会で、情報共有や対応がについて話し合い、合理的配慮等にも適切に対応してきている。 ○いじめ問題の早期発見に対応できる生徒指導体制と年次での指導体制により、大きな問題になる前に未然に防ぐことが出来た。 ○日頃から生徒を守ることを最優先とする危機管理が行われており、体制意識の醸成を図ることが出来た *多様な生徒指導に対応するため、早期未然防止に努めていく。 *今後も危機管理、健康管理体制を継続していく。	・いじめ問題などの早期発見や未然防止がよく図られている。 ・今後とも多様な生徒や保護者等に対応した細やかな支援をお願いしたい。
	② いじめ未然防止に努め、組織での情報共有や対応協議による「抱えこまない」いじめ対策の実施	B		
	③ 生徒の健康自己管理能力の育成	B		
	④ 生命を守ることを最優先とする危機管理、健康管理体制の点検と充実。	B		
「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた取り組みの推進	① ホームページ等の活用による、地域への情報発信の充実。	B	○今年度ホームページがリニューアルとなり、ホームページへの情報発信を継続して行い、中学生へも意識して行ってきた。 ○授業や酒西インクル等で、公益文科大学や山形大学と連携した授業や事業を行い、生徒へ多様な学習の機会を与えることが出来た。 *酒田市、東北公益文科大学との連携を活かして、継続して多様な学習の機会を充実させていく。	・学校ホームページが改善されたことはよかった。これまで同様、連携を進め、地域に信頼される学校の推進を継続して行ってほしい。
	② 大学、企業、行政等外部諸機関との連携と協働による多様な学習機会の充実	B		
新教育課程の着実な実施と今後の学校の在り方の検討	① 新教育課程の着実な実施・改善を図り、新たな観点別評価の方法を確立する。	B	○ICT 活用についての研修や授業公開が行われた。 ○教育目標やスクールミッションに基づいた探究学習のありかたについて職員研修会を行い、意見交換を行うことが出来た。 ○「働き方改革」の視点を踏まえた勤務改善や健康管理に取り組んだ。「働き方改革」を踏まえた勤務時間や勤務状況について学校全体で意識の統一を継続して行っていく必要がある。 *学校全体での授業公開も継続していく必要がある。 *令和6年度学級減に向け、引き続き、部活動の改編、校務分掌等の検討を行っていく。	・今後の学級減に向けて、生徒数、教員数減を見据え、教育課程や部活動などさらに検討が必要である。
	② さまざまな研修機会の充実による、教員間の学び合いの促進。	B		
	③ 「働き方改革」及び「ポストコロナ」の視点も踏まえた校内諸行事や業務の再検討	B		
	④ 今後の学級減を見通したあるべき学校像の検討			